

周産期学、発達科学、神経科学、 ロボット工学が挑む

2019年度 自然科学研究機構分野融合型共同研究事業

『運動・行動から紐解く 脳神経回路発達メカニズムの異分野融合研究による解明』



開催日時： 2020年2月17日（月）～ 2月19日（水）
開催場所： 自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター大隅ホール
代表者： 荒田 晶子（兵庫医科大学 生理学・生体機能部門）
世話人： 鍋倉 淳一（生理学研究所 生体恒常性発達研究部門）

講演者

臨床医学・発達科学的アプローチ

多賀 徹太郎（東京大学 教育学研究科）
岩田 欧介（名古屋市立大学 小児科学）
板倉 昭二（同志社大学 赤ちゃん学研究センター）
金西 賢治（香川大学 医学部 周産期産科学）
日下 隆（香川大学 医学部 小児科学）
諸隈 誠一（九州大学 医学研究院 保健学部門）

神経科学的アプローチ

佐々木 拓哉（東京大学 薬学部 薬品作用学）
和氣 弘明（名古屋大学 医学部 分子細胞学）
山中 章弘（名古屋大学 環境医学研究所 神経系Ⅱ）
福田 敦夫（浜松医科大学 神経生理学）
古屋 敷智之（神戸大学 医学部 薬理学）
荒田 晶子（兵庫医科大学 生理学・生体機能部門）
山下 哲（鹿児島大学 医学部 統合分子生理学）
丸山 千秋（東京都医学研究所 神経回路形成）
村山 正宜（理化学研究所 CBS 触知覚生理学研究チーム）
藤澤 茂義（理化学研究所 CBS 時空間認知生理研究チーム）
近添 淳一（生理学研究所 生体機能情報解析室）
鍋倉 淳一（生理学研究所 生体恒常部門）
東島 眞一（生命創成探究センター 神経行動学研究部門）
榎木 亮介（生命創成探究センター バイオフィトニクス研究グループ）

構成論的アプローチ

國吉 康夫（東京大学 次世代知能科学研究センター/大学院情報理工学系研究科）
長井 志江（東京大学 ニューロインテリジェンス国際研究機構）
浅田 稔（大阪大学 先導的学際研究機構 共生知能システム研究センター）

機構の手続き上、参加登録
は、2019年12月27日まで
にお済ませください。詳しく
は、HPをご覧ください。

HP:

<https://www.nips.ac.jp/hsdev/ws/NINS2020/index.html>

共催 日本ロボット学会

協賛 自然科学研究機構 生理学研究所 日本発達神経科学学会

